

令和7年度 （ 地学基礎 ） シラバス

教 科	理科	科 目	地学基礎		
単 位 数	2	学 年	1	類 型	共通
教 科 書	高等学校 地学基礎(数研出版)		副教材	リードLight ノート地学基礎 (数研出版)	
学習目標	地学的な事象・現象についての観察を行い、自然に対する関心や探究心を高め、地学的に探究する能力と態度を身に付けるとともに、基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な自然観を養う。				

授業計画

	学習内容	学習のねらい
1 学期	第1編 活動する地球 第1章 地球の構造 第2章 プレートの運動 第3章 地震 第4章 火山	・活動する地球について、構造とプレートの運動、地震と火山の基本的な概念や原理・法則などを理解し、科学的に探究するために必要な観察、実験などの技能を身に付け、規則性や関係性を見いだして表現する。
2 学期	第2編 移り変わる地球 第1章 地層の形成 第2章 古生物の変遷と地球環境 第3編 大気と海洋 第1章 地球の熱収支	・移り変わる地球について、地層の形成を理解し、地球環境の変化と古生物の変遷との関係を見いだして表現することができる。 ・大気と海洋について、地球の熱収支や大気と海水の運動の原理などを理解し、科学的に探究するために必要な観察、実験などの技能を身に付け、規則性や関係性を見いだして表現する。
3 学期	第2章 大気と海水の運動 第4編 地球の環境 第5編 太陽系と宇宙 第1章 太陽系と太陽 第2章 宇宙の誕生	・地球の環境について、大気と海水の運動と関連付けながら理解し、関係性を整理する。 ・太陽系と宇宙について、基本的な概念や原理・法則などを理解し、規則性や関係性を見いだして表現する。

評価の観点及び内容、評価方法

評価の観点及び内容		評価方法
知識・技能	・自然の事物・現象における原理・法則などの知識や考え方を理解することができる。 ・実験・実習の目的や実験の原理などを理解することができる。 ・観察、実験などの技能を身に付けている。	・定期考査 ・確認テスト ・課題 ・実習の取り組み
思考・判断・表現	・様々な現象から疑問を持ち、問題点を表現できる。 ・観察、実験などを通して、規則性や関係性を見いだして表現することができる。	・定期考査 ・確認テスト ・課題の取り組み
主体的に学習に取り組む態度	・身の回りで起きている現象に関心を持つ。 ・授業・観察・実験に意欲的に取り組み、より深く現象を理解し、追究しようとすることができる。	・授業に取り組む態度 ・実習における取組 ・課題等の提出 ・自己評価

